

恋来い！おごおり創生戦略
－小郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略－
(平成27～令和元年度)

KPIの検証

基本目標KPIの検証結果

○恋来い！ おごおり創生戦略に位置付けられた基本目標KPIは合計4件

○これを、

○ 達成できた（100%以上）

△ 概ね達成できた（70～100%未満）

× 達成できなかった（70%未満）

— 実績不明等で判断困難

に分類すると、以下のとおり。

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成
1	市内就業者数	17,891人	—	—	—	—	17,500人	—
2	人口の社会増	36人	228人	537人	838人	1,070人	1,900人	×
3	合計特殊出生率	1.43	1.45	1.46	1.36	未集計	1.60	×
4	小郡に住み続けたい人の割合	81.0% (H26値)	—	—	—	79.1%	80.0% (R2目標)	△

具体的な施策大項目KPIの検証結果

- 恋来い！ おごおり創生戦略に位置付けられた具体的な施策大項目KPIは合計29件
- 「○、△、×、－」に分類したそれぞれの件数及び割合は、以下のとおり。
- 全体としては、○17件(59%)、△8件(28%)、×3件(10%)、－1件(3%)
- 基本目標1， 2， 4と比較して、基本目標3の達成状況がやや劣る結果となった。

件数 (割合)	全体	基本 目標 1	基本 目標 2	基本 目標 3	基本 目標 4
○ 100%以上	17件 (59%)	2件 (40%)	5件 (63%)	4件 (50%)	6件 (75%)
△ 70～99%	8件 (28%)	2件 (40%)	2件 (25%)	2件 (25%)	2件 (25%)
× ～69%	3件 (10%)	1件 (20%)	0件 (0%)	2件 (25%)	0件 (0%)
－ 判断困難	1件 (3%)	0件 (0%)	1件 (13%)	0件 (0%)	0件 (0%)
合計	29件	5件	8件	8件	8件

1. 地方における安定した雇用を創出する

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(1)基幹産業「農業」の強化									
1	農業後継者を含む新規就農者数(5年間)	2人	8人	11人	19人	19人	25人	△	実績、目標値はH27以降の累計
2	市内小中学校への地元農産物の使用率(学校給食自給率)	10.10%	6.20%	9.20%	8.70%	9.40%	30.0%	×	
(2)企業誘致による雇用の確保									
3	工業団地への企業誘致件数	0件	1件	3件	3件	3件	1件	○	実績、目標値はH27以降の累計
4	民間開発による企業立地の支援件数(5年間)	0件	2件	3件	4件	4件	5件	△	実績、目標値はH27以降の累計
(3)市内創業者数									
5	年間創業者数	7件	6件	9件	11件	7件	5件	○	

2. 小郡市への新しい人の流れをつくる

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(1)誰もが住みたくなるまち・おごおりのPR									
6	年間移住相談件数	2件	15件	129件	187件	30件	10件	○	
(2)「新・七夕伝説・おごおり」を活かした観光振興									
7	観光入込調査人数	730,200人	789,299人	824,000人	776,862人	746,517人	600,000人	○	
(3)安心して暮らせる住まいの整備									
8	西鉄三国が丘駅1日平均利用者数	5,555人	5,645人	5,916人	5,980人	未発表	5,500人	○	数値公表は毎年秋頃
9	公共下水道普及率(=処理人口/行政区域内人口)	92.4%	92.9%	93.4%	93.8%	94.1%	95.4%	△	

2. 小郡市への新しい人の流れをつくる

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(4)空き家の対策と活用									
10	市内の空き家数	1,050戸 (H25 値)	369戸 (目標値と 算出基準 相違)	未調査	未調査	未調査	1,040戸	—	
(5)文化・スポーツ振興による交流人口の増加									
11	小郡運動公園及び小郡市体育館利用者数	300,899人	256,630人	305,072人	263,043人	259,896人	207,300人	○	
12	文化財の保全・活用に対する満足度	65.7% (H26値)	—	—	—	71.1%	66.0% (R2目標)	○	第5次総合振興計画後期基本計画成果指標
13	図書貸出冊数	391,193冊	401,580冊	371,172冊	359,922冊	321,785冊	400,000冊	△	

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(1)妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援体制づくり									
14	出生数	419人	426人	405人	386人	381人	500人	△	
15	子育て世代(25歳～39歳)の社会増(5年間)	▲32人	▲9人	43人	115人	106人	500人	×	実績、目標値はH27以降の累計
(2)子育てしやすい環境の整備									
16	子育て環境に対する満足度	83%	—	—	—	50%	50.0% (H27目標)	○	地方創生先行型交付金活用事業KPI
17	待機児童数	18人 (29人)	0人 (8人)	27人 (45人)	7人 (61人)	40人 (123人)	0人	×	各年4月1日現在 () 内は年度内最多数
18	学童保育所数	12箇所	12箇所	12箇所	14箇所	14箇所	16箇所	△	

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(2)子育てしやすい環境の整備									
19	地域子育て支援拠点数	4箇所	4箇所	4箇所	5箇所	5箇所	5箇所	○	
(3)子どもひとりひとりにきめ細やかな教育									
20	小中学校教育の充実に対する満足度	58.9% (H26値)	—	—	—	67.3%	60.0% (R2目標)	○	第5次総合振興計画後期基本計画成果指標
21	幼児の教育の充実に対する満足度	60.0% (H26値)	—	—	—	63.8%	60.0% (R2目標)	○	第5次総合振興計画後期基本計画成果指標

4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(1) コミュニティ連携									
22	協働のまちづくり組織の役員会・各部会等への参加者数	1,008人	1,018人	998人	1,060人	1,039人	800人	○	
23	防災リーダーの認定数	126人	157人	182人	202人	222人	180人	○	
(2) 時代にあった地域づくり									
24	コミュニティバスの一日当たり平均利用人数	215人	215人	220人	216人	177人	230人	△	
(3) 誰もが元気で安心して暮らせるまちづくり									
25	保健活動の充実に関する満足度	62.8% (H26値)	—	—	—	69.4%	63.0% (R2目標)	○	第5次総合振興計画後期基本計画成果指標

4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

No.	成果指標	H27	H28	H29	H30	R1	R1目標	達成	備考
(3)誰もが元気で安心して暮らせるまちづくり									
26	高齢者への介護・福祉に対する満足度	51.2% (H26値)	—	—	—	58.8%	56.0% (R2目標)	○	第5次総合振興計画後期基本計画成果指標
27	認知症サポーター養成講座の受講者数	3,456人	4,351人	5,108人	5,930人	6,902人	4,000人	○	
28	地域での見守り(見守り台帳)の登録者数	2,726人	2,636人	2,688人	2,707人	2,752人	3,300人	△	
(4)周辺自治体との連携									
29	連携中枢都市圏の活用事業数	36事業	36事業	38事業	38事業	38事業	35事業	○	

具体的な施策大項目KPIについて、目標達成していない 主な項目における要因

No.	成果指標	要因
1	農業後継者を含む新規就農者数(5年間)	新規就農に当たり、農地取得が難しく、始めにくい環境にあるため。
2	市内小中学校への地元農産物の使用率(学校給食自給率)	自校方式を採用している小規模校では使用率は増大しているものの、納入者が飛躍的に増大することは難しく、センターを含めた市全体規模では、上昇の度合いに限りがあるため。
13	図書貸出冊数	H27年度に貸出冊数制限を図書10冊⇒15冊へ、A V 2点⇒4点へ変更し、貸出冊数(限度冊数までの貸出が多かった)は増加したが、現在は、2週間で読める冊数の利用が多く、また、雑誌等については閲覧のみの利用も増えている。
14	出生数	子育て支援施策や働き方改革等で支援体制の改善を図っているが、未だ出生数には反映されていない。
15	子育て世代(25歳～39歳)の社会増(5年間)	新興住宅地が増えたことにより、子育て世代が増加したと考える。しかし、新興住宅地には、市内から引っ越す者もいるので、想定より伸びが少ないことが要因と考えられる。
17	待機児童数	私立幼稚園・保育園の認定こども園移行・増改築支援等を行い、保育需要への対応を進めているが、未だ待機児童の解消には至っていない。
24	コミュニティバスの一日当たり平均利用人数	豪雨災害によるイオン小郡店への乗入れ休止(H30年度、R1年度)、新型コロナウイルスによる運休(R1年度)の影響により、乗客数が減少した。
28	地域での見守り(見守り台帳)の登録者数	対象者の死亡、有料老人ホーム、介護施設入所者が対象から外れたことにより、当初想定と比較して新規登録者数が伸び悩んだ。